令和8年 11月2日発行
令和 8年
11
November
No.630

広報 たらま

TARAMA VILLAGE PUBLICITY PAPERS

特集

国指定から50年
「多良間島の豊年祭」

～八月踊り今昔 1976年の天幕時代から継承、そして次世代へ～

the most beautiful villages in japan

多良間村は、39番目の
「日本で最も美しい村」
連合に加盟しています。





▲1976年の八月踊り、同年国指定重要無形民俗文化財に指定。左：組踊「忠臣仲宗根豊見親組」右：出番を待つ少女





▲2026年の八月踊り、国指定から50年連綿と継承。左：上段左の同場面。右：女踊（関連記事 P2 ～ P5、裏表紙）

撮影 来間玄次

一九七六年、国指定当時、天幕の下で熱演

多良間島の八月踊り

写真と文　来間玄次

多良間島は琉球王朝時代、政治犯の流刑地であった。島を二重、三重にとりまく防風・防潮林、碁盤割りの部落のたたずまいは、苛酷な人頭税で苦しんだ島人の生活と村落共同体の強固さを物語る。その中で生まれた八月踊りは、島の歴史を語りつぎ、重税の苦しみに耐える生活の原動力となって伝承されてきた。

御願と奉納舞踊からなる八月踊りは、神前に年貢の完納を祝い、五穀豊穣を祈願し、世果報を喜ぶ〝島栄え〟の豊年祭りである。組踊り、若衆踊り、女踊りの御冠船踊りがいつ頃導入されたのか不明だが、演技、衣裳、演出は島独特のものになって定着している。

組踊りは仲筋字の「忠臣仲宗根豊見親組」「忠孝婦人村原組」、塩川字の「忠臣身替組」「多田名組」の四組。舞台に掲げる「偕楽」「歓楽之」の扁額が示すように、村人みなが喜び楽しむ村踊りの精神がここに存在している。

一九七六年、国から無形民俗芸能文化財の指定を受け、村人の八月踊りに対する取り組みにも熱がこもり、若者が大主の役をすすんで演じるなど素晴しいものだった。

（原文のママ）

この記事は、国指定の年に沖縄タイムス社の依頼を受け撮影「新沖縄文学34号」にグラビア10ページで掲載したものをベースにしている。当時二十代半ばの青年は、勢いでまともに文献も調べず、政治犯の流刑地など過激な文面になっており、穴があったら入りたい心境です。当時の思いが伝わればと「原文のママ」掲載しております。

なお、手元にこの書籍がないので、２０１６年公民館祭りの時、タイムス社に使用許可を依頼、執筆者と言うことで、今後も活用してよいと写しをご提供頂いております。



祭りは、司や二才頭と呼ばれる神職を中心に行われる御願で幕を開ける



「忠臣仲宗根豊見親組」の一場面。「色は桜、はだえは瑠璃、なれふじは柳、音に聞ゆるにまさて大美女‥」と形容されるおおがまくいがま姉妹



「忠孝婦人村原組」の一場面。入道頭巾、袴、兜、鎧などのコスチュームが沖縄本島との相違をみせる



神前に御馳走や御神酒を供え五穀豊穣と島の繁栄を祈る



「忠臣身替」八重瀬大主の出羽の場、所作やセリフのアクセントに独特のものがあり、踵を上げ爪先を直角に立てる歩行法は多良間様と呼ばれる



奉納舞踊は豊作を祈り、島の悪霊を祓う獅子舞ではじまる



舞台後方の一番高い場所に地謡座がある。地謡は舞台の演者と異なり、地味な役だけに後継者を心配する声も聞かれた



村原組の一場面。地謡「東江節」の哀調が、生別れの情感を高めて観客の涙を誘う



老樹の生茂った御願所にしつらえられた舞台は、三方から観覧できる。舞台上は、大風車、大長刀、三角旗を先頭に演者全員が紹介される総引きの場面

写真で見る

「多良間島の八月踊り」
～国指定50周年の節目に開催～

八月踊りは、昭和五十一年（1976）五月四日に「多良間島の豊年祭」として国の重要無形民俗文化財の指定を受け、今日に至っている。

今年は節目の50周年を迎える。両字は、記念のラベル入り一升瓶を奉納して振舞った。意気込みが伝わる。今年は、週末から週明け半ばにかけ祭日が重なり、天気に恵まれ来島者が多かった。

また、高校生や大学生、一般の若者が帰省して出演したのは、踊手不足と云われる今日、喜ばしいことである。帰省費の支援も含め今後に繋げられないかと、字関係者の話し合いのなかで提言があった。また、組踊の女性登用の話を耳にした。

これから50年後、国指定100周年を迎えることになる。持続的な後継者、担い手育成は人口減少対策と一体の課題といえる。（来間）

仲筋字会



八月踊前日のスクン（仕込）師匠から指導を受ける



支度座の衣装、小道具が輝く「福禄寿」稚児の晴れ姿





本番を前に着付け化粧をする端踊座



高平良万歳を踊る看護大2年次の安里七海さん



雄壮な棒アースで総引きを締める



演目は悪霊を祓い座を清める獅子舞から始まる



福禄寿 タノムゾ節…小学から読で大学中庸 論語孟子に五経まで読で…



与那国島の鬼虎一行の前で踊るおおがまくいがま姉妹



児童園児の演技は微笑ましい。ご褒美が舞台に舞い飛ぶ



小学校の先生方による「マミドーマ」児童も陣取って応援、微笑ましい光景だ



女踊り。金武節、長伊平屋節、仲里節などの演目を披露



多良間で衣装から振付まで創作された鷲ぬ鳥節



舞台は村原組。午後八時を回っているが、会場は熱気に包まれている



仲筋狂言の伝統演目「リンキ」左はジュリ



組踊「忠孝婦人村原組」村原の母は山道で力尽き、妻・乙樽は、母を助けるため我が子を見捨てる哀愁漂う名場面は涙を誘う

塩川字会


出番を待つ子ども達


仲筋正日の日に役場、御嶽への酒、
供物などの準備


ティパズミ（手始め）、
舞台は「長者の大主」笠囃。左は地謡座


組踊「忠臣身替」若按司の身替りの
亀千代に縄かけを躊躇する吉田の子


狂言「少女誘拐事件」
青木雅英作と云われている。
子ども達が舞台前に陣取る
人気の長寿演目だ


長者の大主。昔から笠囃の出来は
組踊の出来と言われている


塩川字の定番、ヨーンシーが場内の
笑いを誘う


「女踊り」四竹の響きに乗せて踊る天川


軽快に踊る「若衆踊り」


組踊「多田名組」津堅島遊び帰りの
多田名大主を生け捕り凱旋する千代松一行


中学校先生方の出演は
子ども達との「絆」につながっている


舞台を温かく見守る元気な皆さん。
観客席も引き締まる


幼児・児童による微笑ましい
「わーり！美ぎ島・多良間島ずみ！」


小中学生による二才踊り（クニシャイ）


豊年祭を終えて神前に感謝と豊年満作を祈願する
字会長、二才頭


狂言座総出演による最期の定番演目「石狩の街よ
さようなら」舞台と観客が一つになり別れを惜しむ



「国指定重要無形民俗文化財」50周年記念酒

9月より多良間村に救急救命士が常駐しています！



フィルタス株式会社 吉井（よしい） 大貴（だいき）と申します。

これまで約14年間、医療機関を中心に救急医療の現場で活動し、高度救命救急センターにおける診療補助業務をはじめ、ドクターカーやドクターヘリ運行支援、病院救急車の運用、JOT（臓器移植搬送）業務などに携わり、多くの命に向き合ってまいりました。

現在私は、多良間村役場、多良間診療所、消防団の皆さまと連携しながら、地域の防災力向上と救急体制の強化に取り組んでおります。

多良間村の皆さまとともに考え、ともに行動しながら、「安心して暮らせる」と感じられる地域づくりに貢献してまいりたいと思います。今後ともよろしくお願いいたします。



はじめまして。フィルタス株式会社の藤原（ふじわら） 裕悦（ゆうえつ）です。

これまで北海道の消防職員として勤務し、救急救命士として救急現場活動に従事してきました。緊急時における冷静な判断力や迅速な対応力、そしてチームで連携して住民の命を守る責任感を培ってきたことが私の強みです。離島で育った経験から、人とのつながりや地域への貢献を大切にしています。離島消防の経験を活かし、周囲と協力しながら貢献していきたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

第48回多良間保育所運動会
～笑顔でわっしょい・わっしょい!! がんばるほいくしょっ子～

令和8年9月26日（土）、「笑顔でわっしょい・わっしょい!!がんばるほいくしょっ子」をテーマに、第48回多良間保育所運動会が行われた。運動会では、園児の元気なかけっこ、平均台やハードルへの挑戦、曲に合わせたダンス・エイサーが披露された。園児達の頑張る姿に、来場者にも笑顔があふれていた。また、おじい、おばあと手を繋いで挑んだ競技や、地域の皆さんで輪になり踊る場面もあり、会場はにぎやかな雰囲気に包まれた。



今年度で卒業のゆり組さんに保護者からメダルが贈られた



パイナポー体操（すみれ組）



おじい、おばあと頑張った！

令和8年度幼少中合同運動会

日時：令和8年10月3日（土）　場所：多良間小学校グラウンド

「宣誓、我々児童生徒一同は、「全力で楽しむ!!協力してスマイル100パーセント!!多良間っ子!!」のスローガンのもと、これまで一生懸命取り組んできました。私たち小学生は、元気いっぱいなダンスやかけっこ、力強いエイサー、みんなで最後までバトンを繋ぐリレーを頑張ります。多良間っ子全員で協力し、全力で楽しんで頑張ります。私たち中学生は、家族で絆をつなぐ二人三脚、学年で力を合わせる五色綱引きを頑張ります。リズムダンスとエイサーでは、学年を超えた団結力を見せつけます。今日一日、全身全霊で楽しむことを誓います。



～ 選手宣誓 ～
多良間小学校児童代表　森山美空
多良間中学校生徒代表　湧川惺穂


ふしゃぬふエイサー「多良間世ぬ兆し」（中学生）


リズムダンス（中学生）


笑顔でみんなでライラック（小学1～3年）








かけっこ・リレー


まっじくっじリレー（地域の皆さん）


ぽよよん運動あそび（幼稚園児）


ふしゃぬふエイサー「ネオソウルチョウビン」（小学生）


家族二人三脚（中学生）


小学校校歌遊戯（小学生）

令和8年 第3回 多良間村議会定例会

令和8年9月28日（月）、令和8年第3回多良間村議会定例会が開会した。

▷管内視察

水耕栽培施設、前泊港漁船揚げ場、ふるさと海浜公園護岸工事、村道（宮良バ線）、マガリ線（亀出桝）、高穴線の不法投棄

▷一般質問

（比嘉清作氏）大神地区圃場整備事業の進歩状況について、村道の改修・雑木等の撤去作業について

（本村健次氏）前泊漁港船揚場について

（豊見山正氏）令和8年度施政方針に対する質問

（豊見城玄弘氏）ふるさと住民登録制度について、運転手付き電動カートの活用について、住宅支援について、海洋ごみ問題について

（山城憲三氏）土地改良事業の新設道路と現道路の排水溝の破損について、児童生徒のスポーツ大会への派遣費用について

（安里三喜男氏）葬儀費助成について

（福嶺常夫氏）指定管理について、第5次多良間村総合計画後期基本計画について、基金の運用について

▷議決結果

認定第1号	令和7年度多良間村一般会計歳入歳出決算の認定について	認　定
認定第2号	令和7年度多良間村国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認　定
認定第3号	令和7年度多良間村簡易水道事業剰余金の処分及び会計決算の認定について	認　定
認定第4号	令和7年度多良間村介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認　定
認定第5号	令和7年度多良間村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認　定
議案第24号	令和8年度多良間村一般会計歳入歳出予算の補正について	原案可決
議案第25号	令和8年度多良間村国民健康保険事業特別会計の歳入歳出予算の補正について	原案可決
議案第26号	令和8年度多良間村簡易水道事業会計予算の補正について	原案可決
議案第27号	令和8年度多良間村介護保険特別会計歳入歳出予算の補正について	原案可決
議案第28号	令和8年度多良間村後期高齢者医療特別会計歳入歳出予算の補正について	原案可決
議案第29号	農業委員会委員の任命について（洲鎌明才氏）	同　意
議案第30号	農業委員会委員の任命について（村山春昭氏）	同　意
議案第31号	農業委員会委員の任命について（山城憲三氏）	同　意
議案第32号	農業委員会委員の任命について（垣花ゆかり氏）	同　意
議案第33号	農業委員会委員の任命について（仲筋由梨亜氏）	同　意
議案第34号	農業委員会委員の任命について（仲本幸司氏）	同　意
議案第35号	農業委員会委員の任命について（名嘉真正夫氏）	同　意
議案第36号	農業委員会委員の任命について（小禄政人氏）	同　意
議案第37号	財産の取得について（歯科診療所歯科治療用ユニット一式の調達）	可　決
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦について（村山武範氏）	適　任
諮問第4号	令和7年度多良間村教育委員会事務の点検・評価報告について	報　告
諮問第5号	令和7年度沖縄県町村土地開発公社事業報告及び決算報告について	報　告
諮問第6号	令和7年度多良間村財政指標の報告について	報　告

令和8年 第4回 多良間村議会臨時会

令和8年10月21日（水）、令和8年第4回多良間村議会臨時会が開会した。

▷議決結果

議案第38号	工事請負契約について（多良間村生活物資及び農業関連資材保管施設新築工事）	原案可決

多良間村 deグッジョブ!!
～多良間村グッジョブ地域連携協議会～

「15の春から、その先の未来まで。」

多良間村グッジョブ地域連携協議会では、このたび、日々の取組や子どもたちの学び、地域の皆さまの想いを広く発信するため、公式noteを開設しました!

多良間村には高校がなく、子どもたちは中学校を卒業すると、多くが進学のため島を離れる「15の春」を迎えます。当協議会では、子どもたちが島にいる間に、地域の人や仕事、文化にふれ、自分自身やふるさとについて考えながら将来への視野を広げられるよう、学校・家庭・地域・企業・行政などが連携し、キャリア教育に取り組んでいます。

小学6年生から中学3年生まで、学年に応じた学びをつなぎながら、地域全体で子どもたちの成長を支えていくこと。そして、島を旅立った後も、多良間とのつながりを大切にしていくことを目指しています。

公式noteでは、活動の様子はもちろん、そこに関わる人々の想いや、子どもたちの気づき・成長、多良間ならではの教育や地域の魅力などもお届けしていきます。

村民の皆さまにも、一緒に子どもたちの成長を見守っていただけるような発信を目指していきます。ぜひ下記QRコードからご覧ください!



第1回協議会の様子

☆多良間の子どもたちの学びを発信中!☆
多良間村グッジョブ地域連携協議会

公式noteのQRコードはこちら

地域みんなで育てよう!多良間村の未来の人財!
E-MAIL：tarama@joyon-oki.com
【問い合わせ】多良間村グッジョブ地域連携協議会　☎ 080-8379-1051（事務局直通）※平日10時～17時

宮古製糖多良間工場 ボイラー火入れ式

令和8年10月2日（金）、宮古製糖株式会社多良間工場において、さとうきび製糖操業に向けたボイラー火入れ式が行われ、工場の安全操業、製糖期間中の無事故無災害、さとうきびの豊作を願った。



製糖操業中の無事故無災害を祈願する関係者

下地明工場長は「従業員30名と季節工員100名の総勢130名で製糖期を迎える準備をしていく。無事故で無事に製糖業が終了することを目指す。」と挨拶した。

伊良皆村長は「安全な操業で無事故、無災害であることが一番大事。今年も豊作型が期待されているため、黒糖製造で多良間の経済全体が潤うことを期待したい。製糖操業開始に向けて最終整備をしっかり行っていただきたい」と述べた。

退職（失業等）により国民年金保険料の納付が困難な方は、特例免除を申請できます!

平良年金事務所よりお知らせです。

国民年金保険料を未納のままにすると、老後の年金だけでなく、障害年金や遺族年金まで受け取れなくなってしまう場合があります。退職（失業等）で保険料を納めることができない場合は、免除制度をご活用ください。

☑ 対象となる方

〇申請者本人、世帯主または配偶者のいずれかが退職（失業等）された方
※退職（失業等）された方の前年の所得をゼロとして審査します。

☑ 保険料の納付が免除される期間

〇失業等のあった月の前月から翌々年6月まで
※免除等申請ができる期間

・過去期間→申請書が受理された月から2年1か月前（すでに保険料が納付済みの月を除く）まで。
・将来期間→翌年6月（1月～6月に申請したときは、その年の6月）分まで。
ただし、1枚の申請書で申請できるのは、7月から翌年の6月までの12か月間となりますので、必要に応じて年度ごとに申請書を提出してください。

☑ 退職（失業等）した事実が確認できる証明書類の写しを添付

〇雇用保険受給資格者証、雇用保険受給資格通知、雇用保険被保険者離職票や雇用保険被保険者資格喪失確認通知書など（その他、証明書として使用できる書類については年金事務所へお問い合わせください。）

☑ 申請手続きはかんたんです!

免除を申請する場合は、「国民年金保険料免除・納付猶予申請書」を、役場の国民年金担当窓口もしくは、平良年金事務所にご提出ください（郵送でのご申請やマイナポータルから電子申請も可能です）。

お問い合わせ
平良年金事務所 国民年金課 ☎72-3650（自動音声②→②）
多良間村役場 住民福祉課 ☎79-2623

多良間小学校創立135周年を迎えました

令和8年10月16日（金）、多良間小学校は創立135周年を迎えた。多良間小学校は、学校教育目標に「よく考える子ども、思いやりのある子ども、ねばり強く健康な子ども」を掲げ、授業、学校行事、地域行事、体験活動などを通して、一人ひとりが成長を実感できる学校づくりに励んでいる。

前日には、創立135周年を記念した紅白かるかんが、小学生49名と先生方に配られた。また、運天副村長と本村教育長にも児童会役員から紅白かるかんが手渡された。



児童会役員より小学校創立135周年記念の紅白かるかんを受けとった運天副村長と本村教育長

行政書士からのご案内

くらしや手続きの困りごと、行政書士にご相談ください

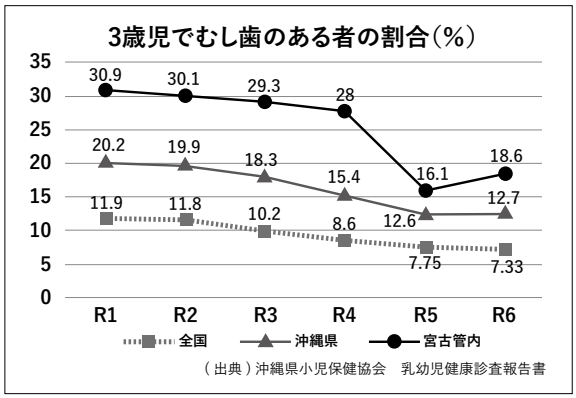
「相続手続きや遺言書の書き方がわからない」「農地転用や土地の利用手続きはどうすればいい?」「新しく事業やお店を始めたいけれど許認可は何が必要?」といったお悩みはありませんか?身近なくらしや事業に関する書類作成・各種手続きの専門家が「行政書士」です。「どこに相談すればよいかわからない」「島内に相談できる先がなくて困っている」という場合でも、まずはお気軽にお問い合わせください。適切な窓口や専門家をご案内いたします。

お問い合わせ先：沖縄県行政書士会 ☎ 098-870-1488（受付：平日 9:00～17:00）

11月は「歯がんじゅう月間（歯科口腔保健啓発月間）」です

沖縄県では、県民の皆様が歯と口の健康に関心と理解を深めることができるよう11月を「歯がんじゅう月間（歯科口腔保健啓発月間）」と定めています。

宮古管内はこどものむし歯が多い!!



（出典）沖縄県小児保健協会　乳幼児健康診査報告書

宮古管内は・・・

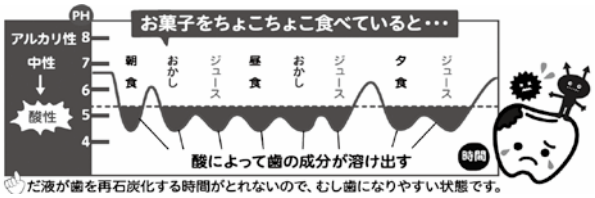
沖縄県・全国平均より
こどもの**むし歯が多い状況が続いている**

**むし歯予防方法を習慣化
することでむし歯減少へ!**

3つのむし歯予防方法

① おやつの食べ方

食べる回数を決め、食べ方を意識することでむし歯のリスクの軽減になります!



② 仕上げみがき

こどもは手先が器用でないため永久歯が生え変わる小学4年生までは、保護者による仕上げみがきが必要です!



歯と歯の間　歯と歯の間　歯と歯の間

③ フッ化物応用

フッ化物には、**歯の表面が強化**され、**初期むし歯を修復**し、むし歯の原因を抑制する働きがあります!

❶フッ化物歯面塗布



歯科医院で相談しましょう!

❷フッ化物洗口剤



（対象）4歳頃から中学生

❸フッ化物配合歯みがき粉



（推奨濃度）
6歳未満：900ppmF
6歳以上：1500ppmF

お問合せ：沖縄県宮古保健所健康推進班　☎（0980）73−5074

パソコン、スマートフォンから

いつでも！簡単！便利！ お申し込みは、電子申請をご利用ください！

危険物取扱者試験

●第4回 危険物取扱者試験

試験日	令和８年12月13日（日）
試験種類	甲種、乙種（第１類～第６類）、丙種
願書受付期間	令和８年11月５日（木）～11月12日（木）
試験会場	琉球大学、那覇工業高等学校、 宮古工業高等学校、八重山商工高等学校

●第5回 危険物取扱者試験（名護市、久米島町のみ）

試験日	令和８年12月20日（日）
試験種類	甲種、乙種（第１類～第６類）、丙種
願書受付期間	令和８年11月13日（金）～11月20日（金）
試験会場	名護商工高等学校、久米島高等学校

※琉球大学会場のみ、乙種4類が定員に達した場合は午後も実施

【願書配布先】
各消防本部予防課、県宮古事務所総務課、県八重山事務所総務課、ジュンク堂書店那覇店、消防試験研究センター沖縄県支部

**令和10年度から
電子申請を原則とさせて
いただく予定です**

【電子申請】
パソコン、スマートフォンからすべての試験種類で電子申請ができます。
詳しくは、ホームページをご覧下さい!!　https://www.shoubo-shiken.or.jp/

電子申請のご案内

【お問合せ先】
（一財）消防試験研究センター沖縄県支部　〒900-0029　那覇市旭町116-37 自治会館6階
☎ 098-941-5201

生活保護 追加給付のおしらせ

平成25年の生活扶助基準の見直しに関する最高裁判決をふまえ、平成25年8月～令和8年3月までの間に生活保護を受給されていた世帯を対象に、追加給付を行わせていただきます。現在、受給されていない方も対象となります。

一部の方は申出が必要となります

現在受給中の方（A・Bのどちらに当てはまるかご確認ください。）

A 平成25年8月以降、現在まで継続して保護を受給されている場合
▼
申出の必要はありません

B 平成25年8月以降、現在受給されている期間とは別に、保護を受給されていたことがある場合
▼
申出が必要です

現在受給されていない方
申出が必要です

●具体的な申出方法については、相談センターまでお問い合わせください。
複数の福祉事務所で受給されていた場合は、個別に申出方法をご案内させていただきますので、相談センターまでお問い合わせください。

詐欺にご注意ください!
令回の追加給付に関連して、銀行口座の暗証番号を確認したり、ATMの操作や手数料の振込みを依頼することはありません。詐欺にご注意ください。

Step1 追加給付の申出についてご案内

まずは、相談センターまでお問い合わせください

追加給付相談センター ☎0120-179-44 受付時間 9時～17時 ※土・日・祝を除く

Step2

STEP①で確認後、申出書を入手する

（申出が必要な方）

- 申出書はインターネットでも入手できます。
- 紙の申出書は、福祉事務所、町・村役場に準備しています。
- 申出に添付する書類の確認

申出に必要な書類（例）
- 本人確認書類
- 戸籍謄本
- 振込先口座が確認できる書類
- 同意書
- 必要に応じて加算資料・委任状など

申出書の入手や必要書類などの詳細はこちら
沖縄県ホームページ

Step3

申出書と添付書類を郵送または窓口へ直接提出する

※Step1で確認した対象の申出方法・窓口へ提出。

県内の町・村で受給されていた方

沖縄県生活保護費追加給付事務局
〒900-0032 沖縄県那覇市松山1丁目1-19 JPR那覇ビル5階

☎050-3385-2223
受付時間:平日8:45~17:00
土・日・祝、年末年始（12月29日～1月3日）を除く
※通話料は有料です。 ※駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。



県内各市や県外で受給されていた方

自治体ごとの具体的な申出方法については、相談センターまでお問い合わせください。

追加給付相談センター
☎0120-179-445
受付時間 9時～17時 ※土・日・祝を除く

現在も保護を受給している方
●平成25年8月以降、現在まで継続して保護を受給されている場合は申出の必要はありません。
●福祉事務所から案内があります。

くわしくは、相談センターまでお問い合わせください

沖縄県 OKINAWA PREFECTURE
☎0120-179-445 受付時間 9時～17時 ※土・日・祝を除く
追加給付 相談センター 検索 こちらからホームページにアクセスできます

第76回 “社会を明るくする運動”宮古地区作文コンテスト表彰式

令和8年10月7日（水）、役場2階会議室において、第76回“社会を明るくする運動”宮古地区作文コンテストの表彰式が行われた。今年度の作品応募数は多良間小学校が11点、多良間中学校が19点。そのうち小学校の部4名、中学校の部5名が受賞に輝いた。

本作文コンテストは、次代を担う全国の小・中学生の皆さんに、犯罪や非行などに関して考えたことや感じたことを作文に書くことを通じて、社会を明るくする運動に理解を深めてもらうことを目的に開催している。

表彰式では、第76回社会を明るくする運動宮古地区推進委員会副委員長の伊良皆村長が表彰を行い、宮古保護区保護司会の儀間健副会長、本村和也教育長が激励の言葉を贈った。作文コンテスト受賞者は以下の通り。



第76回“社会を明るくする運動”宮古地区作文コンテスト表彰式

○小学生の部

優秀賞　小学校6年　松川菜生
「小さな思いやりが社会を明るくする」

優秀賞　小学校6年　森山美空
「言葉づかいの大切さ」

優良賞　小学校6年　島袋ももこ
「あいさつで社会を明るく」

優良賞　小学校6年　小禄　叶
「愛と笑顔があふれる社会に」

○中学生の部

最優秀賞　中学校3年　島袋さくら
「居場所になれるように」

優秀賞　中学校3年　名嘉真藍夢
「足元を照らす光」

優良賞　中学校1年　山城春瑠
「助け合える明るい社会」

優良賞　中学校2年　西筋新菜
「悩みを分かち合える温かい社会へ」

優良賞　中学校3年　松川葉月
「再犯を減らすために」

あっきーの協力隊OG日記

皆様、こんにちは。地域おこし協力隊OGのあっきーです。

何かと慌ただしかった10月も終わり、あっという間にもうすぐ年末ですね！

今月は「たらま島一周マラソン」のスタッフとして、ランナーの皆様をおもてなしするという大切なミッションがあります。体調に気をつけて頑張ります♪

マラソンの時期が近づくと、皆様に「あっきーさんは走らないの？」としばしばお声がけ頂きます。地域おこし時代はスタッフとして別の意味で走り回っていたので、「スタッフなので出場出来ないんですよ～」とお話ししていたのですが、実は・・・長距離走はとっても苦手なのです(笑)。

先日読んだ本に、「運動神経は母親から遺伝することが多い」と書いてあったのですが、(母には申し訳ないのですが)まさにその通り。テレビで駅伝中継を見ては、「あんなに長い距離を走って苦しくないのかしらね？」とつぶやき、お母さんは泳げないからダイビングは出来ないの、等と公言しております(ちなみに、泳げなくてもダイビングは出来ます！)。

娘である私は、球技など技術を必要とするスポーツ、持久力が必要なスポーツがとても苦手で、もっぱら短距離専門(笑)。「逃げ足だけは速いねぇ(笑)」と親戚の皆様に冗談を言われたこともあるほど、ここぞという時の瞬発力はすごい(らしい)のですが、長続きはしないようです・・・。

そんな私ですが、最近少しずつ「走る」練習をしています！今年のマラソンには間に合いませんが、頑張って来年は・・・！と思っているところです。



令和８年11月

ひとりごと

村長のたうけーむぬゆむ



令和8年度の9月決算議会も終了し、年度後半スタートにあたり、職員への訓示を行いました。一部抜粋した内容です。

令和7年度の決算も全会計認定されました。職員の皆さんの一年間の集大成であります。大変ご苦労様でした。皆さんは、日々の業務に精励され、そのなかで村民からの信頼を得ています。**行政の原点は村民からの信頼であり、それは日頃の行動・言葉により積み上げられます。**

公務員として職務に従事している以上は、村民のために汗を流し、知恵を出すよう努めることは当然のことです。しかし、未だ、村民のために必要な事柄に対し、出来ない理由を並べて取り組もうとしない傾向があるとすれば、心機一転、直ちに考え方を改めていただきたいところです。「言われたことしかしない、言われたこともしない」このような姿勢では職員として、人としての成長は望めません。**職員として村民の期待に応えるためにいかなる方策を講ずるべきであるのかをよく考え、なすべきことを実行し、村民生活の豊かさ・幸せのため果敢に挑戦していく姿勢**をもつことを期待しています。

厳しい社会情勢のなか、多くの課題がありますが、**課題と可能性は表裏一体です。課題があるから可能性があります。**課題に果敢にチャレンジすることが求められています。チャレンジと言っても、大風呂敷を広げるようなチャレンジばかりではありません。一つひとつの業務の中で、小さな分野であっても、一人ひとりの職員が、その問題、課題は何か、どうすればそれを突破できるのかということについて、とにかく議論、対話、熟慮をしていただきたい。そして、行政課題にも、何が問題で、どうすれば解決できるのか、事柄の大小はともかく、果敢にチャレンジする姿勢でいてもらいたいと思います。

私の日常の姿勢として、職員の皆さんには何事においても、厳しく当たっています。それは、皆さんが、**これからの行政マンとして、リーダーとして育って欲しいという思いからです。**そして、いかに正しい行政のあり方を、後輩や次の世代に引き継いでいくかを常に考えて、言動しているつもりです。些細なことでも指摘をし、改善に向けて取り組んでいます。

皆さん自身も、職務に当たっては明確な目標を立て、率先して村民に貢献する具体的な成果を挙げることにこだわり、一日一日を惜しみ、時間を有効に使いながら、行政のあり方をもっともっと良い方向へつなげるよう、取り組んでいただきますようお願いいたします。そのためには、来庁者の利便性向上や日常業務においても一つひとつ見直していき、**効率的かつ効果的な業務のあり方に改善を図る事です。**改善や発展の余地があるにもかかわらず、それに向けて取り組むことなく現状を放置することは衰退と同じであります。改善を図り、具体的に実行すべき作業・仕事を見直して後輩や次の世代につないでいくことが大切です。**一日一日が改善であり、改善に終わりはありません。**

あわせて、**自らの職務がいずれの法令、例規、社会的常識に根拠を有しているのか**を常に意識し、上席者への報告、相談及び連絡並びに部下への助言、指示等に際しましては、正確な内容や言葉を使用し、職場内において正確かつ効率的な意思疎通が図られるよう努めて下さい。ややもすると間違った報告、説明不足、誤解を招く言葉で、判断を間違い、あらぬ方向へ展開することもあります。

小さなことであっても情報を共有し、そして大きなことであっても、どのような困難であっても、皆で力を合わせて取り組んでいく、これが、後輩や次の世代へつないでいくことになると考えます。

世帯数と人口

（令和８年９月末現在）

総世帯数		535（−4）	
総人口		998（−4）	
男	545	女	453

区　別	人　口	世帯数
土　原	67（0）	35（0）
天　川	75（0）	46（0）
津　川	101（0）	55（0）
宮　良	64（0）	30（0）
嶺　間	136（−3）	65（−3）
大　道	165（1）	92（0）
大　木	245（0）	124（0）
吉　川	141（−2）	85（−1）
水　納	4（0）	3（0）

出　生	0	死　亡	1
転　入	0	転　出	3

（　　）内は前月比

緊急ダイヤル

火災・救急 ワンクッションコール	119 番
宮古島警察署	0980-72-0110（110番）
急病人／多良間診療所	0980-79-2101
歯科診療所	0980-79-2162
停電／沖縄電力	0120-586-601（コールセンター）
断水／役場住民福祉課	0980-79-2623
断水／水道担当	090-1179-5449
家畜疾病／役場産業経済課	0980-79-2503
ガス専用／ JA 多良間	090-6859-2355

9月 救急車・ヘリ搬送件数

救急車出動 …3件　ヘリ搬送 …0件

※緊急の場合以外は診療時間内での受診を心がけよう



水道のはなし

第52回 令和8年11月号

水道担当　清村

私は、この9月末で、水道担当になって5年が経過しました。当初は、水道業務のことは何も知らず、驚くことの連続でした。そのことを伝えたくて、このコラムを始めました。

水道担当として、最もプレッシャーを感じたのは、『水は出て当たり前』だと、誰もが考えていることです。そして、水が出ないと、まず、水道担当者へ連絡が来ることでした。

これまでに、『水道担当者の管轄ではない』理由で村民から相談（苦情）を受けたことが何度もありました。しかし、その原因が分かり、納得してもらえた時には、安堵感とともに嬉しく感じました。

現在、多良間村水道施設は、様々なところで老朽化が進んでいます。配水管改良は年次的に実施しています。近々、浄水処理施設についても更新する予定です。

出て当たり前の水道水を止めることなく、施設を更新する準備を進めてまいります。

多良間村公式LINE

友だち募集中！

友だち追加の方法

QRコードで追加
「友だち追加」画面で「QRコード」を選択。
上のQRコードを読み込んで「追加」をタップ！

IDで検索して追加
「友だち追加」画面で「検索」を選択。
@670jiaaj
上記IDを入力して検索し、「追加」をタップ！

お問い合わせ先　多良間村役場 総務財政課 ☎0980-79-2011

「発熱外来WEB問診」はこちらから

編集後記

- 11月になりましたね。皆様いかがお過ごしでしょうか。
- 10月17日（土）には第30回ピンダアース大会が開催され、村内外から約200名の来場がありました。第30回の記念大会となった今回は、多良間島親善大使のアルベルト城間さんによるミニライブや、村内事業者による山羊汁などの販売も行われました。一時天気が悪くなり中断しましたが、決勝戦では各階級それぞれのピンダが激闘を繰り広げ、観客を楽しませていました。結果等については来月12月号で掲載予定です。
- 今月も広報誌へご協力いただいた皆様、ありがとうございました。（大城）



熱戦の合間に、まさかの一時休戦…！作戦会議中か、ただの休憩か…真相はピンダのみぞ知る。






























発行／多良間村役場　**編集**／総務財政課広報係 〒906-0692宮古郡多良間村字仲筋99-2 ☎**0980-79-2011**

令和８年11月2日発行